

令和8年5月23日（金）

発行：大阪市立阪南中学校長 中西 洋

5月7日が『いじめ・命を考える日』でした。

本年度、5月7日（水）が『いじめについて考える日』・『命について考える日』でした。生徒たちには、オンライン配信でしたが、①自らを大切にすること、②互いを支えあうことを通して、誰もが安心して活動できる阪南中学校をみんなでつくっていきましょうと話しました。また、この阪南中学校には、先生方以外にもたくさんサポートスタッフさんやボランティアの方々、地域の方々が生徒の皆さんを支えるために協力していただいていること。図書室で毎週開かれている**放課後学習会**や阪南中学校校内**サードプレイス活動**があること。そして、生徒の皆さんが必要なときに活用してみてください。相談をしてください。必要であれば、声をかけてみてください。と呼びかけました。

阪南中学校では、大阪市教育委員会の指示のもと**学校いじめ防止基本方針**（学校HPに掲載）を策定し、全教職員で生徒を見守る体制を確立し、生徒・保護者の声に真摯に向き合うことができるよう、日々取り組みを進め、互いに支え合える学校づくりに取り組み、生徒安全・安心を第1に学校を運営してまいりましたが、昨年も大きな問題が続きました。そのことから、阪南中学校では『いじめについて考える日』・『命について考える日』の取り組みを2学期にも続けて実施していきます。

給食を安全に（お願い）

阪南中学校で、自校調理での給食がはじまって3年目を迎えます。毎日のことですが、給食調理員さんには、早朝から調理をしていただくことに、先生方や係の生徒たちも加わって、配膳が終わるまで、さらに給食調理員さんは、食器等の洗浄と明日の準備を終えられるまで、生徒の皆さんと教職員の給食約900食を提供するため、たくさんの方々の協力で、阪南中の給食（自校調理）は成り立っています。さらに、安全に給食を食べるために、保護者の皆様にもご協力をいただいております。**係生徒が身に着ける三角巾やエプロン、マスクの準備が欠かせません。また、食物アレルギーに関わる献立確認等、対象の保護者の皆様には、大変お世話になっております。**

これまで、阪南中学校では、栄養指導教諭を中心に、給食の安全な実施にかかわるマニュアルの策定や給食ルールを整備し、給食の安全な実施に取り組んでまいりました。これから気温や湿度が高くなると、衛生的であることに注意がますます必要となります。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。 →裏面に続く